

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
地域振興課	広報統計係（内線 253 ）

項目番号	1	実施項目	SNSを活用した情報発信の充実
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・他市町村の活用事例研究 ・本町の活用方法の検討・実施 ・友だち登録者を増やすための活動 ・ガイドラインの見直し 【年間70件以上の情報配信】 【友達登録者数2,200人】 	
6年度の取り組み内容と評価、分析		<ul style="list-style-type: none"> ・町公式LINEの友だち登録数を増やすために、広報紙などで募集を行い、定期的な生活情報の配信や災害時の情報配信に努めました。 ・登録者が欲しい情報を効果的に取得できるよう、町公式LINEのセグメント配信機能（防災・防犯、イベント、子育て、健康・福祉、講座・セミナー、お知らせの6つのカテゴリーのうち、受け取りたい情報の種類をあらかじめ設定する機能）を追加しました。 【年間情報発信数：73件】 【年度末友だち登録数：1,547人】 <p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"><input type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手</p> <p>bまたはcの理由 広報紙などで登録の案内を行い、着実に友だち登録数は増加しているものの、現状の推移では年度計画に掲げる目標値の達成は難しい状況である。</p>	
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>町公式LINEの登録者のニーズや関心に応えて情報発信が行えているかなど、セグメント配信効果の検証及び調査・研究を行なながら、受信拒否（ブロック）の減少に取り組むとともに、引き続き、広報とべ等において町公式LINEの周知を図りながら友だち登録者数の増加に取り組む必要がある。</p>	
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	增收額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画財政課	企画政策係（内線 254 ）

項目番号	2	実施項目	デリバリーとべ(出張出前講座)の開催		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> • 講座メニューの充実を図る 【出張出前講座の開催（年1回以上）】 			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>令和5年度に講座のテスト開催を予定していたが実施できず、令和6年度においても未実施。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由 講座の開催に至っていないため。</p>			
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>当事業は町、住民、自治会の3者が二人三脚となって地域課題の解決に取り組むことを目的としたものであるが、目的を達成するための適切な方法になっているのか見直す必要がある。</p> <p>実施ありきではなく、ニーズ把握から始める必要があり、ニーズに対する適切なあり方（講座開催なのか、分かりやすい広報物の作成なのか）が必要と考えている。</p> <p>また、当事業の内容は社会教育課で実施している各行政区等を対象とした「キラまち事業」と似通っている内容でもあるため、上記のニーズも踏まえて、分かりやすく効果的な事業の実施に向けた調整も必要である。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
社会教育課	社会教育係（内線 713 ）

項目番号	3	実施項目	キラまち事業の推進		
6年度計画の内容		<p>地域コミュニティの醸成のために、キラまち事業の周知に努め、講師や技術的なアドバイザーの派遣等を行うなど、区や団体等が充実した活動ができるように支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 人材バンクの整理及び情報提供を行い、事業実施につなげる。 【実施件数 1件以上】 			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>分野ごとに講師等の人材バンクの整備を行うとともに、区長会や分館長会で事業の活用の呼びかけを行ったが、事業の実施には至らなかった。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>事業の推進に向けてPRに取り組んだが、実績が伴わなかったため。</p>			
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行以降、区や公民館活動が縮小傾向にあることもあり、各区や団体からの申請は無かった。今後、事業の周知を行うだけでなく、地域のニーズを聞き取りするなど、事業のあり方について再度検討していく必要がある。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署			
上下水道課 町民課		下水道管理係（内線563） 環境衛生係（内線521）	
項目番号	実施項目	効果的な汚水処理施設整備の推進	
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> 下水道全体計画区域外における単独処理浄化槽及び汲み取り式トイレの使用者へ、浄化槽設置整備事業補助金制度の周知を行い、重点的に合併処理浄化槽への転換を促進する。 【汚水処理人口普及率81.8%】 	
6年度の取り組み内容と評価、分析		<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道事業計画について、令和10年度末までの計画としていたが、事業の進捗及び都市計画区域内の整備区域の見直しにより、令和12年度末まで期間を延伸し、計画面積及び人口を変更した（整備面積：203.6ha ⇒ 200.3ha、計画人口：8,600人 ⇒ 7,670人） 補助金制度等について、チラシの郵送（高尾田一部地域）や広報掲載を行い転換の啓発を図り、適切に補助制度を活用し、新たに3基を合併処理浄化槽へ転換した。 【令和6年度末時点の汚水処理人口普及率 80.8%】 <p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p>a 計画どおりに実施 <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p>bまたはcの理由</p> <p>令和4年度からは主に市街化調整区域の整備を進めているが、当該区域は市街化区域と比べて農地等が多く住宅密集度が低いため、1工事あたりの整備人口が少なく成果指標である汚水処理人口普及率の目標値に達することが難しくなっている。</p>	
推進部署の課長の所見		<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共下水道整備については、財源として社会資本整備総合交付金（未普及対策）を活用しているが、近年は管渠の老朽化による改築更新対策への交付額が増加し、未普及対策への交付額が減少している。財源が減少している中、整備工事の進捗が予定どおりに進んでいない現状がある。 利用可能な浄化槽等をあえて転換しようとする人は少ないため、予定どおりに普及が進んでいないと思われる。 	
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	增收額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署				
町民課	資源循環推進係（内線522） 環境衛生係（内線521）			
項目番号	5	実施項目	自然環境保全活動及び循環型社会の推進	
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・環境啓発イベント及び効果検証の実施 ・各補助金交付事業の効果検証の実施 ・必要に応じた各実施事業における計画の見直し 【ごみ排出量(5,210t)、資源化率(23.6%)】 		
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>・環境学習機会の提供として各小学校と連携し生活排水処理や動物愛護など身近な内容について出前講座を実施した。先生からの意見や要望や参加者アンケートの内容を踏まえた効果検証を実施し、次年度へ向けた内容の充実を図るためにテーマの絞り込みを行った。</p> <p>・地球温暖化防止啓発のため、松山圏域連携中枢都市圏合同イベントの環境フェアをアイテムえひめで2日間（5,484人参加）開催した。担当者会にて効果検証を実施し、次回の開催計画の準備を行った。</p> <p>・令和6年度ごみ減量化及び資源化推進事業補助金の交付実績 1号事業・・・電気式生ごみ処理機12件（計220,900円）、生ごみ処理容器3件（10,200円） 2号事業・・・ごみ集積整備数5件（167,300円） 3号事業・・・資源化促進事業回収量42,789kg（171,156円） 4号事業・・・廃品回収事業回収量41,640kg（166,560円） 令和6年度のごみ排出量は5,070 t、資源化率23.7%となっており、循環型社会の形成に着実に取り組むことができているが、引き続き効果検証を実施し、必要に応じた計画の見直しを図る。</p> <p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p><input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p>bまたはcの理由</p>		
推進部署の課長の所見		<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>学校教育における学習機会の提供として、出前講座を実施するなど、テーマを絞った取り組みを行うことで、より効果的な環境保全活動を推進できた。 ごみ排出量・資源化率ともに目標を上回っており、順調に取組が進んでいる。継続して事業に取組み、さらなる向上を図る。</p>		
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
農林課	林業振興係（内線 292 ）

項目番号	6	実施項目	木育事業を組み合わせた林業振興		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・ウッドスタート宣言（※）に必要な誕生日品の木のおもちゃの考案を行う。 ・子ども向けの木育事業としてワークショップを実施する。 (※) NPO 法人芸術と遊び創造協会が展開する「木育」プランで、地域材を活用した子育て環境を整備する取り組み。宣言には誕生日品事業を実施することが条件。 			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 <input checked="" type="radio"/> c 未着手 </p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>事例研究を行った結果、ウッドスタートの活動には多額の費用が見込まれるが、財源とする森林環境譲与税は、間伐等の森林整備費用に充てることを優先するため、本事業の実施を見送った。</p>			
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>本町にとって望ましい事業であるが、緊急性は高くないため、今後事業の見直しも含めて検討する必要がある。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
総務課	人事係（内線 212）

項目番号	7	実施項目	職員の勤怠管理による人件費等の削減					
6年度計画の内容	勤怠管理システム導入に関して公募型プロポーザル（※）による業者選定を行い、運用開始に向けてデータ登録や職員向け操作研修を実施する。 （※）委託業務等について、一定の条件を満たす者を公募し、当該業務に係る実施体制、方針、技術提案等の審査及び評価を行い、優れた提案を行った者を契約者として選定する発注方式の一種。							
6年度の取り組み内容と評価、分析	令和5年度に引き続き導入の検討を行ったが導入には至らなかった。次年度以降も、勤怠管理システムのデモ実施による検討や資料収集など、システム導入に向けての調査研究を行った。引き続き導入に向けた調査研究を進めるとともに、労務管理など関連するシステムの導入も視野に入れ、検討を進める。							
該当する箇所に○をつけてください。		a 計画どおりに実施	b やや遅れ気味	c 未着手				
bまたはcの理由		導入に向けての調査研究は行うことができたが、予算化にいたらなかったため。						
推進部署の課長の所見	6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 システム導入による一定の効果は見込めるが、費用対効果は小さく、施策の優先順位は低い。 業務効率化に資するものであれば、勤怠管理にとらわれることなく、他の人事管理システム導入を先行して進めることも視野に、労務管理システム導入や既存の人事評価システムの見直しも含めて検討していく必要がある。							
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円				
増収額	千円	うち一般財源	千円					
新たな支出額	千円	うち一般財源	千円					

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画財政課	情報化推進係（内線254）

項目番号	8	実施項目	キャッシュレス決済の推進					
6年度計画の内容	利用者の拡大を図るとともにキャッシュレス決済種別の拡大を検討する。町民課窓口に導入したキャッシュレス決済の効果を検証し、他の窓口や施設等へ横展開する。キャッシュレス化の対象手続き及び施設の拡充を図る。							
6年度の取り組み内容と評価、分析	<p>利用者の拡大と支払い方法の多様化を目的に、電子申請における決済種別（楽天ペイ）を導入した。また、令和5年度に導入した、町民課窓口に導入したキャッシュレス決済について、利用者との接触機会の減少及び支払い方法の多様化に資する取り組みと判断したことにより、税務課窓口において、キャッシュレス決済を導入し、横展開を行うことが出来た。</p> <p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p><input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p>bまたはcの理由</p>							
推進部署の課長の所見	<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>当初計画していた内容どおり、順調に進捗していることは評価できる。ただし、庁舎内で見ると、横展開できたものの、町民課と税務課での取り扱いとなっており、住民の利便性から鑑みると、他の窓口での利活用を検討していく必要がある。</p>							
6年度の実施による	削減額		千円	うち一般財源	千円			
	增收額		千円	うち一般財源	千円			
	新たな支出額		千円	うち一般財源	千円			

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署				
学校教育課		学校教育係（内線702）		
項目番号	9	実施項目	教育におけるデジタル化の推進	
6年度計画の内容		<p>町内小・中学校サポートルーム利用者のうち希望する者には授業のライブ配信を行えるよう、環境を整える。 6时限以上実施されること。</p>		
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>遠隔授業が行える環境は、各校において整備済みである。 遠隔授業実施时限数は以下のとおり。</p> <p>麻生小：11时限（令和5年度 53时限） 宮内小：0时限（令和5年度 4时限） 砥部小：10时限（令和5年度 0时限） 広田小：0时限（令和5年度 0时限） 砥部中：75时限（令和5年度 0时限）</p>		
		<p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p>a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p>bまたはcの理由</p> <p>本取組はコロナ禍において、臨時休業中の学びの遅れや不登校児童生徒への対応も含めて遠隔授業は有用であると考えられたものである。 コロナ禍終息後の取組みとして、別室登校児童生徒への配信や他学校間の共同授業をするなど、遠隔授業に限らない機器の活用方法を見出し、利活用が進んでいる。 対象児童生徒の有無によって各学校の取組に差が出ており、実施実績が偏ったため、やや遅れ気味と評価した。</p>		
推進部署の課長の所見		<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>対象となる児童生徒の有無によって、各学校の取り組みに差が出ている。 他校の取り組みについて全校で共有し、全体的に使用率を高める必要がある。</p>		
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
建設課	管理係（内線 274 ）

項目番号	10	実施項目	都市構造の見直し		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の策定準備 【住民アンケートの実施1回】 			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>都市計画基礎調査の実施 都市計画の策定とその実施を適切に行うために、町内の都市計画区域における、人口、産業、土地利用等の現状や将来の見通しについてデータを収集・整理を行った。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>都市計画マスタープラン策定の基礎となる都市計画基礎調査を実施したものの、それ以外の業務に着手することができなかっただけ。</p>			
		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>都市計画に関する町としての方向性が示されていない状況であり、計画どおり取り組むことができなかったが、人口減少や少子高齢化などの社会情勢が変化する中で、長期的な視点でのまちづくりの指針を示す必要があることから、スピード感を持った取組が必要である。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	3,421千円	うち一般財源	1,710千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
保険健康課、介護福祉課	保険年金係、健康増進係、地域包括支援センター係

項目番号	11	実施項目	高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施										
6年度計画の内容	①フレイル該当者の2年後の介護給付費の削減1,854万円（R4-6） ②R6年度フレイル該当者への保健・栄養指導の実施（実施率90%） ③R5年度低栄養該当者への介入によるBMIの維持・改善（改善率65%） ※R6年度値で評価、改善率を算出 ④R5年度糖尿病性腎症重症化予防事業対象者への介入によるHbA1c値の維持・改善（改善率65%）※R6年度値で評価、改善率を算出												
6年度の取り組み内容と評価、分析	①フレイル該当者の2年後の介護給付費の削減1,314万円（R4-6） • R4年度フレイル該当者58人中、R6年度フレイル重症化回避者43人 ②R6年度フレイル該当者への保健・栄養指導の実施（実施率100%） • KDB（国保データベース）システムで過去1年間レセプト・健診情報がなく、施設入所等でない者4人、民生委員の独居高齢者訪問時の基本チェックリストによりフレイル該当者となったR6年度対象者32人、R5年度対象者40人、R4年度対象者19人 ③低栄養防止事業は6人にに対し実施し、4人が改善（改善率66.7%） ④健診受診者で、HbA1c7.0%以上の未治療者2人にに対し、糖尿病性腎症重症化予防訪問を実施し、1人の改善が確認できた（改善率50.0%）												
評価用選択肢 a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手													
bまたはcの理由													
推進部署の課長の所見	6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。												
①については、当初フレイル該当者のうち介護未認定者を60人と見込んでいたが、実際は43人と見込みよりも少なかったため、目標額に達しなかったもの。②については、100%の実施率で目標の90%を上回り、③については改善率65%を目標にしていたが実際は66.7%で目標をクリアしている。④については、事業対象者が2人とごく少数であったため改善率は50%と目標額に達していないが、概ね総じて目標を達成していることから、計画通りに進捗していると評価したい。													
6年度の実施による	削減額	1,314千円	うち一般財源	0円									
増収額	千円	うち一般財源	千円										
新たな支出額	千円	うち一般財源	千円										

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
学校教育課	学校教育係（内線702）

項目番号	12	実施項目	部活動地域移行の推進		
6年度計画の内容		受け皿となりうる団体等の調査、検証			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>地域部活動検討委員会を設置し、2回協議を行い、中学1・2年生部活動所属者、中学校教員、部員保護者を対象にアンケート調査を実施した。令和8年度から休日の活動を廃止する方針とし、平日の部活動、休日廃止後の受け皿の確保について今後協議する。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>休日廃止後の受け皿について団体の要件など詳細な調整が必要となり、計画していた試験実施に至らなかつたため。</p>			
		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>検討委員会において、基本方針として、休日における部活動については廃止することを確認した。 次年度以降は、平日の部活動について、教職員の負担軽減策について検討し、休日の活動については希望する生徒の活動場所の確保について検討していく。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	80千円	うち一般財源	80千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
子育て支援課	保育幼稚園係（内線722）

項目番号	13	実施項目	民間主導による公共サービスの提供		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・民間による保育施設開設 2 施設 ・町立幼稚園・保育所等と民間施設との情報交換会の開催、業務の移行事務や引継事項に係る不都合等の調整会議の開催。町立幼稚園・保育所等と民間施設及び小学校の情報交換や交流の場を構築する。 【情報交換会等開催 年2回以上】 			
6年度の取り組み内容 と評価、分析		<ul style="list-style-type: none"> ・民間による保育施設2施設を4月に開園(所)した。 ・保育現場における情報交換の場として民間を含む園長・所長会を毎月開催するとともに、開設に係る移行事務や引継事項の調整を随時行った。民間を含む町内教育・保育施設と小学校の交流会を開催した。 【情報交換会等開催12回】 <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p>			
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>計画どおり進行管理できており、引き続き民間委託の検討や民間施設・地域団体との連携深化によるサービス向上に努める。</p>			
6年度の 実施による	削減額	128,161千円	うち一般財源	115,872千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	157,265千円	うち一般財源	39,317千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
社会教育課	文化スポーツ係（内線 711 ）

項目番号	14	実施項目	施設利用予約システムの導入		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者への普及、利用促進 ・課題抽出及びシステム業者との協議による利便性向上 【施設利用者のシステム利用率80%】 			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>利用率については各施設によって大きな差があるが平均して50%となっており、昨年度と比べると2.7%上昇した。窓口や電話での申請も多少あるが、利用頻度が高い団体については、ほとんどがシステムを利用している。このことから利用率の増加は今後難しく、システム業者と協議して利便性の向上に務める等対策を考える必要がある。</p> <p>また、12月～1月にかけて、利用者に向けてのアンケートを実施したことでも7年度以降システム利用の利便性を図る足がかりとした。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>利用頻度が少ない団体などについては、システムを利用しない団体も多いこと。また、利用施設によっては利用予約の際打合せが必要であったりシステムからの申請が難しい施設もあるため。</p>			
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>利用頻度は少ないが定期的に利用している団体などもいるため、システムの利便性についてあらためて周知・説明をする必要がある。また、システムからの申請が難しい利用施設についても、システム業者と協議し今後の対応について検討していく必要がある。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	858千円	うち一般財源	858千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画財政課	企画政策係（内線 254 ）

項目番号	15	実施項目	SDGs の推進		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> • SDGs の視点から地域課題の解決方法を検討 • 次期総合戦略にSDGs の概念や考え方を取り込む 【SDGs に関する研修の実施（1回以上）】 			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>大学教授に講師を依頼してSDGs に関する職員研修を1回実施した（参加者15名）。</p> <p>総合戦略は次期総合計画（令和9年度策定予定）に統合する方針となり策定は行わなかった。</p>			
		<p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p><input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p>bまたはcの理由</p>			
推進部署の課長の所見		<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>当取組は、内閣府が募集する自治体SDGs モデル事業への応募に向けたものであったが、モデル事業は令和6年度をもって終了した。</p> <p>継続の是非については、他分野との優先順位も踏まえて改めて検討する必要がある。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	21千円	うち一般財源	21千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
地域振興課	広報統計係（内線 253 ）

項目番号	16	実施項目	AIチャットボットの導入		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・新しくなった町ホームページの公開にあわせてAIチャットボットの利用を開始し、それを周知する。 ・QAやFAQを随時更新する。 <p>【ホームページアクセス数1,638,000 件】</p>			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>町ホームページのリニューアルに合わせ、AIチャットボットを導入し、令和6年度に利用を開始した。</p> <p>AIチャットボットの利用が拡大し、利便性が向上することで、職員の負担軽減、業務効率の向上が期待できるものと考えている。</p> <p>今後、AIチャットボットの認知度向上、利用促進のため、広報等での周知に努める。</p> <p>【令和6年度実績 ホームページアクセス数1,215,503 件】</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p>			
推進部署の課長の所見		<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>利用者がAIチャットボットに対して、期待通りの回答を得られ、利用者の満足度を高めていくことがホームページアクセス数の拡大につながるため、利用者がどのようなQ&Aを求めているのかを調査・研究していく必要がある。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署		
	総務課	総務管理係（内線 213）
項目番号	17	実施項目 組織・機構の整備
6年度計画の内容		<p>課の再編の実施 【数値目標：超過勤務時間数(選挙・災害除く) 前年比5%減】</p>
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>令和5年度までの各課ヒアリング、協議結果に基づき、4月1日付で課の再編を行った。再編後の各課ヒアリングでは、一定の効果が確認できたものの、退職や病休、育休による職員不足もあり、超過勤務時間数(選挙・災害除く)は前年比0.5%増となった。 令和7年度も引き続きヒアリングを実施し、効果的な組織の在り方について、検証・検討する。</p> <p>【見直し内容】 令和5年度中に財政部門及び地域振興部門の強化を図るための見直しを行い、令和6年度から16課（局）48係体制に移行した。 移行後の成果や課題検証のため、令和7年度の組織体制は人員配置の見直し等に留めた。</p> <p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"><input type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p>bまたはcの理由 目標数値が未達成のため。</p>
推進部署の課長の所見		<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>その他臨時の業務（給付金等）を除くと前年比2.2%減となっているが、いずれにしても目標数値が未達成となっている。引き続き効果的な組織の在り方について、検証・検討する。</p>
6年度の実施による	削減額	千円 うち一般財源 千円
	増収額	千円 うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円 うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
建設課	管理係（内線 274 ）

項目番号	18	実施項目	建築に係る組織の立ち上げ		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・建築営繕に関する部署の必要性の検討 			
6年度の取り組み内容 と評価、分析		<p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="margin-left: 20px;">a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 <input checked="" type="radio"/> c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p style="margin-left: 20px;">今後都市計画業務の事務量が追加される見込みがあるため、建設部局全体の組織体制を検討する必要があることから、具体的な取組を行うことができなかった。</p>			
		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p style="margin-left: 20px;">建築営繕に関する組織の設置については必要性を感じるもの、近隣自治体では技術職員の確保に苦慮していると聞く。 また、都市計画業務の業務量の増加が想定されていることから、現行の組織体制を見直す必要があり、その際に建築営繕部門を踏まえ、検討すべきと考える。</p>			
6年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画財政課	企画政策係（内線 254 ）

項目番号	19	実施項目	若手職員プロジェクトチームの活性化					
6年度計画の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・政策立案に関する研修を1回以上実施。 ・活動終了時に報告書を作成する。 【政策提案数2件以上】 							
6年度の取り組み内容と評価、分析	<p>第2期若手職員プロジェクトチームにおいては、「窓口DX改革」を推進するために現状の課題を掘り起し、課題に対する解決方法の検討に携わった。</p> <p>また、「広報・マーケティング戦略」の策定過程では、本当に届けたい人に届く広報・周知のために、子育て世代や高齢者など、多様な町民のライフスタイルやニーズを詳細に描写したペルソナシートの作成に携わった。加えてEBPM（証拠に基づく政策立案）に関する研修への参加を第3期生と合同で行った（2回）。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由 指標としている「政策提案数2件以上」は達成されていないため。</p>							
推進部署の課長の所見	<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>令和6年度の途中から第3期をスタートさせた。令和7年度から本格的に活動を行っており、活動終了時には報告書を作成することとしている。若手職員の政策形成能力の向上に向けて引き続き取り組んでいく。</p>							
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円				
増収額	千円	うち一般財源	千円					
新たな支出額	42千円	うち一般財源	42千円					

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画財政課	企画政策係（内線 254 ）

項目番号	20	実施項目	証拠に基づく政策立案（EBPM）の推進		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> • EBPMに関する職員研修を1回以上実施。 • 令和5年度に洗い出しを行った成果指標等について、政策の目標と因果関係があるのか検討を行う。 			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>令和6年度から若手職員プロジェクトチームの取組に位置付けて始動した。大学教授に講師を依頼して基礎研修を2回実施。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由 令和5年度に始動する予定であったが、人員不足等により1年遅れての実施となっているため。</p>			
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>進捗は遅れ気味であるが、計画内容に沿って実施できている。 第2期集中プランの最終年度においては、EBPMを取り入れた見直しの提案を実施できるように取り組んでいく。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	42千円（再）	うち一般財源	42千円（再）	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
商工観光課	砥部焼観光係（内線261）

項目番号	21	実施項目	各種観光施設の在り方の検討	
6年度計画の内容		各施設の改善見込み等、今後の在り方について検討する。		
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>各施設についての今後の在り方について検討。 【砥部焼伝統産業会館】 • 指定管理の導入について検討を行った。 【砥部町陶芸創作館】 • 絵付け体験等については民間でも行っているものの、「出張絵付け」については、民間では対応しきれていないことから町営での運営を行う。 【砥部町とべの館】 • 現状では、収支も良好であることから、町営での運営を行う。 【砥部町峡の館・砥部町交流ふるさと研修の宿・砥部町農村工芸体験館】 • 6年度に指定管理業者と契約を更新したため、当該契約期間（令和11年度末まで）については指定管理業者により運営を行っていく。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p>		
推進部署の課長の所見		<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>計画どおり進捗している。 砥部焼伝統産業会館、砥部町陶芸創作館については、統廃合や指定管理を含め、施設の在り方を引き続き検討する。 砥部町とべの館についても、収支の状況を見ながら、施設の在り方を引き続き検討する。</p>		
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署			
保険健康課		保険年金係、健康増進係	
項目番号	実施項目	特定健診受診率の向上	
6年度計画の内容		<p>特定健診の未受診者対策を積極的に行い、受診率の向上を図ることにより、病気等の早期発見・早期治療に繋げ、重症化を防ぐことで国民健康保険被保険者の健康増進及び国保運営における医療費の適正化に努める。</p> <p>【法定報告特定健診対象者】3,048人 【受診率目標】45.0%</p>	
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>○完全予約制：30分ごとの人数制限による完全予約制 ○40歳国保加入者、前年度国保加入者、昨年度特定健診受診者を対象にがん検診（胃・肺・大腸・乳・子宮）無料事業を実施：661件 ○会計年度任用職員による電話勧奨：304人架電、108人予約 ○委託業者による電話勧奨：211人架電、58人予約 ○昨年度WEBで申し込みをした方へ対してメール勧奨を実施：406人送信、41人予約 ○ナッジ理論やAIを活用した勧奨ハガキの送付（4回/年）：4,695通 ○町内商工会と連携し、必要な方へ特定健診受診券を送付 ○各保健事業において特定健診受診券を配布 ○町内医療機関に、医療機関分析結果と通院患者向け受診勧奨ポスターを配布 ○特定健診未実施の町内1医療機関に働きかけ、実施医療機関となった（特定健診実施医療機関の増加） ○健診委託業者へのぼりの貸し出しを依頼し、庁舎ロビーや保健センター玄関、年金係窓口等へ設置 【特定健診受診率】35.5%（R7.5月現在）</p> <p>該当する箇所に○をつけてください。</p>	
		<p>a 計画どおりに実施 <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p>bまたはcの理由 令和4年度は35.3%、令和5年度は健診の案内方法を変更したこともあり受診率は34.7%と落ち込んだが、R6年度は一昨年度と同水準まで受診率が回復した。 電話やメールでの勧奨は予約につながりやすいため、次年度以降も継続を検討したい。 がん検診無料事業は、特定健診を初受診および継続して受診するきっかけとして、次年度以降も実施したい。</p> <p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>令和5年度から、紙での案内をやめたことで、令和5年度は受診率が落ち込んだが、令和6年度は担当職員を筆頭に受診率向上に努めたことで、令和4年度の受診率を超える受診率となっている。とはいえ、目標としている受診率45%にはとても及ばず、また県内他市町も受診率向上に励んでいることから、まだまだ上げる方策はあると考える。受診率の向上が目的ではなく、国保被保険者の健康増進及び医療費の適正化が目的ではあるが、それにより早期発見・早期治療につながることから、「誰もが健康で、地域でいきいきと幸せに暮らすことができるまち」を目指し、さらに受診率向上に取り組んでいきましょう!!</p>	
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画財政課	情報化推進係（内線254）

項目番号	23	実施項目	ペーパーレス化の推進		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・電子決裁・電子保存システムの導入 ・各種システム等との連携・導入 ・ノートパソコンへの転換 【印刷枚数の削減率:実績10%】 			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<ul style="list-style-type: none"> ・行政内部のペーパーレス化を進めるため、「行政内部事務におけるペーパーレス化アクションプログラム」を策定し、「紙を生み出さない」及び「紙を最小限にする」の2つを基本理念に掲げ、各種取組を実施した。また、「電子決裁・電子保存システムの導入」に係る方針も併せて定め、システム導入を検討したが、導入には至らなかった。次年度以降も継続して検討し、導入を目指す。 ・現在使用している業務用パソコンについては、順次、ノートパソコンに転換しており、会議資料等を電子データで容易に持ち運びができる体制の整備が出来ている状況となっている。 【印刷枚数の削減率：実績23.8%減】 R5 428,823枚→R6 326,495枚 <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"><input type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>令和6年度に導入予定だった、電子決裁・電子保存システムが導入できなかったため。</p>			
推進部署の課長の所見		<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>紙文化が、DXの推進を図るうえで支障となることから、今後もペーパーレス化の推進を図れるよう、関係課と協力を推進すること。 また、電子決裁・電子保存システムの導入については、大きくペーパーレス化に寄与するシステムであると思われる所以、関係課と協議し、導入を目指すとともに、窓口DXとの関連を持たせ、推進して行くこと。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署				
上下水道課		水道管理係（内線 561）		
項目番号	24	実施項目	水道事業の業務効率化	
6年度計画の内容		<p>他市町との共同発注実施に向けた「施設管理業務」の調査検討、業務実施（段階的に市町を拡大）</p> <p>【目標経常収支比率】106%</p>		
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>担当者協議により、共同での施設管理業務や資材の調達について、メリットが見出せないとの共通認識で結論付け、計画が白紙となった。今後、国県や社会情勢に新たな動きが出れば再協議することになった。</p> <p>しかし、業務の効率化等は進める必要があり、本町独自での経費削減や効率化を目指すこととした。【R6経常収支比率】109.84%</p> <p>■削減可能な業務項目の洗い出し 「ガソリン代」「郵送料」「振込手数料」</p> <ul style="list-style-type: none"> ①【水道施設点検見直し】 「毎日」→「週2回」 集中監視システムを有効に活用し、ポンプの稼働状況や水量の変動などを毎日監視することで巡回回数を減らした。【結果、ガソリン代の削減、消耗品削減、職員負担の軽減 影響額：年間▲22,000円】 ②【郵送料の見直し】 納付書のとりまとめ 【影響額：年間▲26,400円】 ③【振込手数料の見直し】 振込のとりまとめ、隨時振込中止 【影響額：年間▲6,600円】 <p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手</p> <p>bまたはcの理由</p> <p>当初の計画で立案した「共同発注」「共同調達」は、実現は難しいことで結論に至った。</p> <p>しかし、町単独で詳細な部分まで「業務の効率化」「経費削減」の観点から見直しを実施した。少額ではあるが、削減を達成はできた。</p>		
推進部署の課長の所見		<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>共同業務は契約方法や金額など課題が多いことが認識できた。近年、人件費、原材料、燃料費などの高騰により、経費が増加し続いている。工事の計画にも影響があるので、業務の効率化、経費の削減、費用の平準化に着手する必要がある。今まで以上に経費の削減は難しい状況であるが、6年度同様、1円でも削減できるものは削減し、職員の負担軽減の観点からも業務の効率化へ調査研究を続けていきたい。</p>		
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
地域振興課	ふるさと創生係（内線 252 ）

項目番号	25	実施項目	ふるさと納税の推進		
6年度計画の内容		返礼品開拓、見せ方の工夫を行い、寄附額1.1億円を目指す。			
6年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>返礼品開拓として、委託業者と連携しながら、商品数を55品追加した（紅プリンセス、訳あり柑橘(28号、48号ほか)、こんにゃく、キウイフルーツ、ブルーベリー、風鈴、砥部焼アクセサリー、ディナー券、宿泊クーポン、現地決済型クーポンなど）。</p> <p>ふるさと納税ポータルサイトを3社(一休、Amazon、現地決済型)の追加や、ふるさとチョイスのパートナーサイト3社(JRE MALL、KABU&、V)への掲載も追加し、ポータルサイトへの掲載は合わせて14社となった。</p> <p>また、見せ方の工夫として、掲載サイトのブラッシュアップを行った。サイト上の返礼品画像を追加したり、返礼品の特性や歴史、選定の背景、生産者に関する情報や生産者の想いなどの説明書きを行うことにより、返礼品にストーリー性を持たせ、寄附者から本町をより応援したいと思っていただけるよう充実を図った。</p> <p>これらの取り組みにより、令和6年度の寄附額は138,085千円であった（令和5年度95,290千円、昨対比144.9%）。</p>			
		<p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p><input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p>bまたはcの理由</p>			
推進部署の課長の所見		<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>特定の柑橘（紅まどんな）に寄附が集中していることから、寄附者のニーズに十分に応えられるよう、供給体制（返礼品提供事業者の確保）の強化を図るとともに、柑橘以外の返礼品（特に砥部焼）の魅力を伝えられるよう、さらなる工夫が必要である。</p>			
6年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	11,930千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	5,955千円	うち一般財源	千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画財政課	契約資産係（内線 216）

項目番号	26	実施項目	普通財産の貸付、売却		
6年度計画の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・普通財産等のうち売却や利活用ができそうな物件があれば売却・貸付を実施する。 ・HPで紹介するなどPR活動を実施する。 <p>【数値目標：貸付件数19件、売却件数1件】</p>			
6年度の取り組み内容と評価、分析		<p>町所有財産のうち、普通財産（売却等可能資産）登録物件について抽出し、財産（土地）の所在調査（現地確認）を実施した。</p> <p>①普通財産：土地 332件のうち現地状況確認10件（R4より累計50件）</p> <p>※引き続き現地調査を実施し、財産状況の確認を行う。</p> <p>②売却（利活用）物件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付契約件数・・・22件（長期19件・短期3件） ・麻生幼稚園（R5廃園）→R6利活用（プロポ公募を実施したが応募者なし） ・宮内保育所（R5廃園）→R6利活用（R7貸付け協議中） <p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p>bまたはcの理由</p>			
推進部署の課長の所見		<p>6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>計画どおり実施している。引き続き、財源の確保、財産の有効活用のため、町有資産の利活用等について取り組む必要がある。</p>			
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	
	増収額	千円	うち一般財源	千円	
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画財政課	財政係（内線216）

項目番号	27	実施項目	円滑な財政運営に向けた基金の積立
6年度計画の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金の額を標準財政規模の20%を目標に維持する。 【数値目標：財政調整基金積立額 100,000 千円】 【数値目標：公共施設更新準備基金積立額 10,000 千円】 【数値目標：災害対策基金積立額 10,000 千円】 		
6年度の取り組み内容と評価、分析	<p>財政調整基金については、地財法第7条に基づく決算剰余金の1/2の積立を4年度及び5年度分について行ったほか、預金利息分の積立を行った。公共施設更新準備基金及び災害対策基金については、預金利息分のみの積立となった。</p> <p>※左から順に、積立、取崩、現在高 財政調整基金 : 917,759千円、802,000千円、1,272,354千円 公共施設更新準備基金 : 33千円、100,000千円、42,989千円 災害対策基金 : 16千円、0千円、74,146千円</p> <p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"><input type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手</p> <p>bまたはcの理由 近年、財政調整基金の取崩が常態化しており、標準財政規模の20%は維持できているものの、他基金の積立に手が回っていない。 今後も取崩が続ければ、標準財政規模の20%の維持は困難となる。</p> <p>※5年度標準財政規模 : 5,693,524千円 上記20% : 1,138,705千円 (6年度末現在高1,272,354千円)</p>		
推進部署の課長の所見	<p>財政調整基金の取崩に頼らない財政運営体制を確立しなければならない。既存事業の縮小や廃止のほか、将来に渡る事業計画の見直し等、財政余剰の捻出に努める必要がある。</p>		
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和6年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画財政課	企画政策係（内線 254 ）

項目番号	28	実施項目	使用料・手数料・入館料等の見直し					
6年度計画の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・基本方針に基づき、使用料・手数料・入館料の妥当性について各課で検討 ・検討内容の結果について調査・取りまとめを実施 ・減免の実態調査を実施 							
6年度の取り組み内容と評価、分析	<p>使用料・手数料・入館料等の見直しにおける基本的な考え方に基づき、各行政手続き及び施設管理等に係る原価計算により、現状の使用料・手数料等と比較した上で、各担当課に現状・今後の見通し等をヒアリングし、状況の把握をおこない、調査結果等を取りまとめた。</p> <p>なお、減免に係る見直しについては検討が出来ていないため、令和7年度に実施する予定である。</p> <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由 予定度どおり、減免について見直しに係る調査等が実施できておらず、最終的な判断が出来ないことから、やや遅れ気味と判断した。</p>							
推進部署の課長の所見	<p style="color: blue;">6年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>使用料・手数料・入館料等の見直しについては、当初の計画通り順調に進捗しているが、減免に関する見直しが出来ていない。</p> <p>令和7年度中に全体的な料金の見直しを判断することになるので早急に調査とりまとめを行い、方向性を示すこと。</p>							
6年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円				
	增收額	千円	うち一般財源	千円				
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円				

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。